

被爆体験証言者・被爆体験伝承者・家族伝承者 を募集します

被爆者の高齢化に伴って、被爆体験をお話しされる方が少なくなってきました。このため、自らの被爆体験等を伝える「被爆体験証言者」と、被爆体験証言者の被爆体験等を受け継ぎ、それを伝える「被爆体験伝承者」、また、家族の被爆体験等を受け継ぎ、それを伝える「家族伝承者」の養成研修受講者を募集します。

■ 募集対象者及び応募資格

区分	募集対象者	応募資格
被爆体験証言者	自らの被爆体験と平和への思いを語る方	意欲がある方であれば、どなたでも応募可能です。
被爆体験伝承者	被爆体験証言者の被爆体験や平和への思いを受け継ぎ、それを伝える方	研修に概ね参加可能で、かつ、概ね5年以上活動できる方
家族伝承者	家族 [※] である被爆者の被爆体験や平和への思いを受け継ぎ、それを伝える方	被爆体験伝承者の応募資格に加え、被爆者の家族である方(家族である被爆者が、伝承することについて同意し、かつ、講話内容の確認に協力できる場合に限ります。)

※「家族」とは、被爆者の子、孫等を始め、被爆者の親戚関係にある者としています。

- **募集説明会**(応募に当たり、研修内容等についてご理解いただくために開催するものです。募集説明会への参加は必須ではありませんが、ご参加の上、ご応募いただくことをお勧めします。事前の申込は必要ありません。)

開催日	会場
① 5/11(土) 10:00~11:00	広島平和記念資料館(中区中島町 1-2)
② 5/13(月) 10:00~11:00	① メモリアルホール ② 会議室1

■ 応募方法

裏面の応募用紙に必要事項を記入の上、5月31日(金)(必着)までに広島市平和推進課(連絡先は裏面に記載しています。)へ、郵便、FAX、Eメールで送付いただくか、ご持参ください。

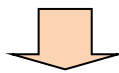
養成研修スケジュール、お問合せ先及び応募用紙は裏面にあります。

■ 養成研修スケジュール

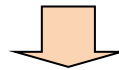
研修期間は、被爆体験証言者は概ね1年間、被爆体験伝承者及び家族伝承者は概ね2年間です(講話原稿の作成時期によっては、それより早く修了することも可能です。)

	内容	開催日
講義	被爆の実相の学習や被爆体験講話の聴講・被爆体験証言者との交流会(全6回) 会場: 広島平和記念資料館(中区中島町1-2)	① 7/5(金) 10:30~15:00 ② 7/6(土) 10:00~15:45 ③ 7/7(日) 10:00~14:00 ④ 7/26(金) 10:00~16:45 ⑤ 7/27(土) 10:00~15:45 ⑥ 7/28(日) 10:00~14:00
	話法技術の習得(全2回) 会場: 広島平和記念資料館	① 10/10(木)10:00~12:00 及び 10/11(金) 10:00~12:00 又は ② 10/12(土)13:30~15:30 及び 10/13(日) 10:00~12:00

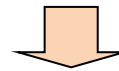
(注) 被爆体験証言者は、「被爆体験講話の聴講・被爆体験証言者との交流会」の受講は任意です。



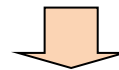
証言者とのマッチング及び伝授ミーティング(被爆体験伝承者のみ)	どなたの被爆体験を伝承したいか意向調査を行い、その結果を踏まえて、証言者とのマッチングを行います。その後、証言者ごとのグループに分かれ、伝授ミーティングを月に1~2回程度実施します。
---------------------------------	---



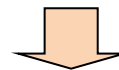
講話原稿の作成・確認	講義以降は、講話原稿を作成していただきます。(被爆体験伝承者は、伝授ミーティングと並行して作成)作成した原稿は証言者等に内容を確認してもらいます。
------------	---



講話実習	講話原稿が完成した方から、順次、講話実習を行います。この実習は概ね3回実施します。
------	---



認定	講話の内容を適切と認めた場合、研修を修了します。
----	--------------------------



委嘱	(公財)広島平和文化センターから委嘱を受けて、平和記念資料館等で修学旅行生や海外からの訪問者等を対象に講話を実施していただく予定です。
----	---

■ 費用負担

教材費など研修の受講に伴う参加費用は不要です。交通費は各自でご負担いただきます。

応募・お問合せ先

広島市市民局国際平和推進部平和推進課
〒730-0811 広島市中区中島町1番5号 広島国際会議場3階
電話 082-242-7831 FAX 082-242-7452
Eメール peace@city.hiroshima.lg.jp

被爆体験証言者・被爆体験伝承者・家族伝承者 応募用紙

応募区分(応募される区分について、いずれか1つに○を付けてください。) ①被爆体験証言者 ②被爆体験伝承者 ③家族伝承者		
話法技術の習得に係る講義参加希望日 出席の可否を()に○×で記入してください。調整の上、平和推進課から連絡します。 () 10/10(木)10:00～12:00 及び 10/11(金)10:00～12:00 又は () 10/12(土)13:30～15:30 及び 10/13(日)10:00～12:00		
ふりがな 氏名	生年月日・年齢 年 月 日(歳)	※任意 被爆世
現住所・連絡先 〒 電話() — FAX() —		
Eメール		
※③家族伝承者応募者のみ記載 ふりがな 被爆者の氏名	被爆者の生年月日・年齢 年 月 日(歳)	続柄
被爆者の現住所・連絡先 〒 電話() — FAX() —		
応募された動機をご記入ください。		
これまで、平和に関するボランティア活動の経験(ピースボランティア、朗読ボランティア等)があれば、ご記入ください。		
被爆体験講話の活動に活かすことができる資格・特技(外国語、手話等)があれば、ご記入ください。		

※ A4 サイズに切り取り、必要事項を記入の上、5月31日(金)(必着)までにご提出ください。